

令和5年秋期 金沢中部地区推進連絡会要旨

1 日時

令和5年10月26日(水) 18:00~20:00

2 場所

いきいきセンター2階

3 参加者

(地域側) 自治会等地域団体関係	25名
(支援チーム、その他行政側)	
区役所	11名
区社会福祉協議会、地域ケアプラザ	9名
計	45名

4 意見交換要旨

(1) 開会あいさつ

(金沢中部地区連合町内会・金沢中部地区社会福祉協議会 会長)

(2) 区長あいさつ

(3) 出席者紹介

地域支援チーム (地区支援チームリーダーから紹介)

地域参加者 (地区社会福祉協議会事務局長から紹介)

(4) 前回秋期地区推進会議の振り返り (区社会福祉協議会 次長)

・テーマ「担い手」

・「担い手ってどんなことをする人?」「どんな人が担い手になったら良いか」「たくさんの人に担い手になってもらうには」についてグループワーク実施。

(5) グループ討議

・テーマ「地域活動での『困っていること』を洗い出そう」

・議題①ご自分の地域で「困っていること」はなんでしょう

②「困っていること」を具体的に分けてみましょう

③こんな「人・事・物」があったらいいな を教えてください

(6) まとめ発表と意見交換

○議題①について

・担い手不足：男性が少ない、後継者がいない、町内会自治会の会員減少、民生委員欠員、行事の参加者減

- ・空き家の増加→小動物増
- ・アンケート回答率低迷（地域住民の考えが集まらない）
- ・高齢者のゴミ出し支援
- ・町の安全が守れない
- ・物価高でのイベント開催
- ・表札非表示

○議題②について

- ・委嘱委員の定年延長（やめられない）
- ・集える場所不足
- ・会費不足（未徴収、補助金不足）
- ・高齢者や障害者などの状況未把握
- ・助け合いやボランティアによる支援の限界

○議題③について

- ・様々なイベント：家族参加型、男性が参加しやすい、若い世代が参加できる
→声掛け

- ・地域力発信
- ・SNSの活用
- ・危険地域のパトロール
- ・負担の軽減
- ・町内会自治会廃止（大切さ認識目的）
- ・行事の記録化
- ・自助→公助→共助の意識化

○まとめ（地区社会福祉協議会事務局長）

- ・昨年度は「担い手」今年度は「困りごと」次年度は「マッチング」について意見を出し合い3部作としてまとめたい。

(7) 講評（副区長）

(8) 閉会あいさつ（金沢中部地区社会福祉協議会副会長）